

雜 錄

植 物 地 理 學

小 泉 源 一

植物分布學又は植物地理學 (Phytogeography, Geobotany) は地球 (Gea) 上に於ける植物の分布を論ずる學問にして三分科より成立す。第一植物區系地理學 (Floristic Phytogeography), 第二地史的植物地理學 (Genetic Phytogeography), 第三植物生態地理學 (Ecological Plant-geography) 是である。

第一、植物區系地理學

植物區系地理學 (Floristic Phytogeography, Chorology, Chorological Plant-geography,) は現世地球上に於ける Floristic Composition の研究にして、Species, Genus, 及び Family (科) 等の Plant Sippe の分布を研究して各の自然分布區域 (Area) を決定し、以て綜合研究の上より地球上を數ヶの分布區 (Floristic Regions, Floristic Provinces, Districts) に分ち、終に或區域の植物區系地理上の位置 (Feststellung der Flora eines Landes) を確立するにあり。

されば或一地方に於て Floristic Survey をなすに當りては先づ其地方は一の自然地理區なるを選び、此場合政治的區劃は何等の意味をなさず、第一に其地域の植物總目錄 (Florenkatalog) を作り、一々の分布を明にし、植物要素の統計的研究を行ひ、以て之を他の地域に比較して植物地理上の親縁を決定し、然して兩者は同一の又は異なる植物區系に入るかを知る。

第二、地史的植物地理學

地史的植物地理學 (Genetic Phytogeography, Chronology, Chronological Plant-geography, Geohistorical Plant-geography, Epiontology.) は各地質時代に於ける其植物區系地理と各 Plant Sippe の系統的及び地史分布的の經過 (Phylogenetic or Genealogical Phytogeography) を研究し、以て其植物區系 (Floristic Region) の地史的發達史 (Florengegeschichtliche Pflanzengeographie) を明にするにあり。

されば地球上に於ける Flora の系統的及び時代的分布の歴史を研究し以て或植物區系の今日ある所以を明にするにあり。

第三、植物生態地理學

植物生態地理學は大にしては地球上に於ける現世氣候の種々なる差異に適應せる植物生態の如何による植物生態區の分布の研究であるが、之は要するに植物區系地

理の一部に過ぎなくなる。植物生態地理學の用は主として各區系の同一植物帯内に於ける小なる外界條件殊に土地條件の差によれる植物群落の異なる分布と其性質を論ずるのが主眼である。

日本植物大採集家 URBAIN FAURIE 師

木梨延太郎

木梨延太郎氏は青森中學奉職中、其地天主教會奉職の U. FAURIE 師と永年親交あり。師に就き見聞する所多し、今回記憶により師の傳記を記されたり。

FAURIE 師(1847—1914)の生れた場所は France 國の南方で、Lyon を距ること南南西16里許りある Hte Loire 縣の Dunieres といふ村で、其の誕生日は1847年(邦曆弘化4年)の1月1日となつてゐるが、實は前年の12月31日の誕生であつて、父が翌日の元日に其の赤坊を教會に携へ行きて洗禮を受けしめ、又役場の届を此の日にしたのである。父の名を CYRILLE FAURIE といひ、農業を営み山林業を兼ねてゐた。此の人は身體が大きく、又元氣者で、世話好きで、村の名物男であつたし、此の村の川の架橋に Faurie 橋 (Pons Faurie) といふのが氏の記念に残されてゐる位である。

師は9歳の時、居村の小學校に入り、12歳で Monistrol の中學校に轉じ14歳で病氣のため中學校を退きて、長兄の製紙工場の手助をなし、16歳から18歳まで特別に France 語の修業をなし、19歳で中學校に再入學し、20歳の時拔擢されて1級を飛び越し、22歳の時も亦1級拔擢され、23歳で宣教師を志願して哲學を修め、24歳で巴里大學の神學部に入り、25歳の時普佛戰爭のため一時郷里に歸省し、戰爭終了の後再び Paris に出で、1873年(邦曆明治6年)3月神學校を卒業し神父の位記を得て、7月2日 Paris 出發、8月21日我が横濱港に到着、同地教會に勤むることゝなつた、正に27歳であつて、此の所にて日本語を習得した。



Urbain Faurie 師 (1906)